

祝一千號 (二)

磐城中等學校長 唐土齊治
 磐城高等女學校長 櫻井賢文
 平商業學校長 吉田利吉
 藤田裁縫女學校長 藤田榮助
 平陽實科女學校長 酒井猶次
 佑賢學舍長 大和田豊吉

仁壽生命保險株式會社
 平町監督所長
三溝幾馬

赤心堂病院
 平町田町 電話四七五番
磐城病院
 平町田町 電話二一四番
松村病院
 平町南町 電話一〇七番
高久病院
 平町田町 電話五二三番

福島縣平町搔樋小路二四
中屋長三郎
 鋸製造業
ヤスリ販賣
緑川喜三郎
 振替仙台三六〇三番

大一屋商店
 平町二丁目
 電話一三番

平町白銀町
高橋龜松

磐城平町材木町八番地
 材木石 **榎田榮太郎**
 電話二四八番

平町料理屋組合

磐城平停車場前
住吉屋支店
 館旅
 電話一四九番

平町二丁目
 西村屋藥店
鈴木堅助

七十七銀行平支店長
小原長英

磐城國平町材木町
柏屋染物店
 阿部傳六

御料理
 てんぷら **越の家**
 電話三三〇番

石城郡平町南町
 平看護婦會長
清野清子

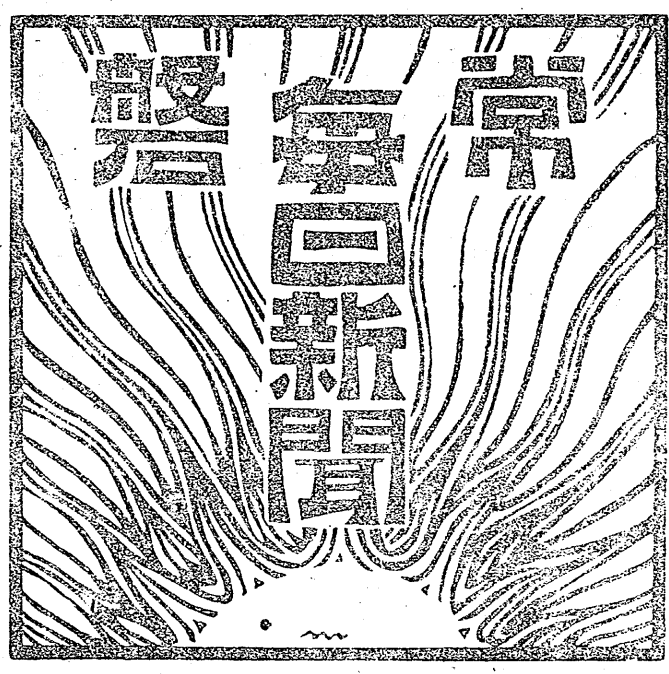
磐城平町二丁目
 履物 **三井商店**
 電話一五六番

磐城平町二丁目
 米穀商
花澤久一郎
 電話七三〇番

平町長橋町
柏木支店
 電話二四三番

磐城平町字土橋
原齒科醫院
 電話三一三番

平町研町
 菓子問屋 **大鶴屋商店**
 電話七〇番



刊夕日三月五

定部金貳錢 廣(五)字一(行) 休(日) 祝(日) 登(日) 郵(物) 認(可) 三(種) 郵(便) 物(認) 大(正) 二(十) 年 一(月) 八(日)

日刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社下町番地(電話六三〇番) 常盤毎日新聞社

常盤論壇

新黨樹立の事

(一) 政界通人

臨時議會を眼前に控へて憲本、新三派の新黨樹立運動は政界に可成り強い衝動を與へて居るやうである、我々はその運動に關係して居るものでないからそれが何んな形勢に進展して行くかは固より知る所でない、然し各派が解体し従來の種々な行懸りを棄て、同じ傘下に馳參し新政黨を樹立すると云ふことは極めて容易ならざる仕事で一朝一夕に

出来るものではない、のみならず種々なる迂餘曲折は免れざることである況して今回の如きは黨首問題と云ふ各派にとつて大きな問題が横たはつてゐるから尙更の事であると思ふ、然し政友會邊の云ふが如く二大政黨の對立が立憲的で小黨分立は不可であると云ふことは別問題として新黨樹立運動が臨時議會前或は臨時議會中に何んな形になつて現れるかと云へば余は昨年新聞紙上に於て散見するが如く結黨はせざるまでも何等かの形式に依り假結黨をなし置き政府の不信任案を上げると云ふことは極めて容易ならざる仕事で一朝一夕に

一冊の代金
 御希望通りな
五冊の雜誌
 自由を讀める
川崎文庫
 電話六三〇番
 (申込次第規則書進呈)

入山炭礦爭議經過

赤い腕章をつけた怪漢

坑夫二名を袋叩き

「白」と答ふるや呼子を吹き鳴らし

石城郡湯本町入山炭礦會社坑夫櫻井宗吉外一名が一日夜十時半頃同湯本劇場附近に差し蒐りたる處突然闇の中から一名の怪漢が現はれ赤い腕章をつけたので宗吉は白だと答へると件の怪漢は呼子を取り出し氣魂しく吹き鳴らすと物陰から赤い腕章をつけた爭議團のものと思しき数名の暴漢が立ち現はれ矢庭に兩名を打ち据え人事不省に陥れて何處いか姿を消したが急報により平署では現場に駆けつけ時を移さず暴漢の逮捕につとめたが今朝に至るも未だに捕はれない

同類と共に暴行す

兩派から續々……

被疑者檢舉されん

暴動化せんことした

廿九日夜の演説會

警官まで負傷す

入山炭礦

既記石城郡湯本町入山炭礦の暴行傷害事件で取調べの結果會社側の瀨谷駒吉、高橋菊三、大野長次郎、柳沼忠一四名は三十日又坑夫組合員荒川五郎外二名は二日平檢事局に送られ何れも平刑務所に收監された

七名收監さる

暴行事件

遺書を懐に

老爺の轢死

内郷村地内にて

去る一日内郷村高坂小學校

下踏切に六十歳前後の頭部を轢かれ見るも無惨な男の轢死体を発見し急報に依り綴派出所の七海部長出張檢視をしたが妻ちよ娘うめ及び妹に宛てたる手紙を懐中せるより覺悟の自殺らしく

争議は大體に於て

近く解決の道程に

兩者共反省が必要

藏重警察部長談

過般來争議を續けてゐた湯本町入山炭礦の實情を調査の爲めに同地に出張してゐた藏重警察部長は入山炭礦問題に就て語る「入山の争議は近く解決すると思ふ會社側も労働者側も餘程あゆみよつて來てゐるから今少しの時を與ふれば足るのである兩者間に於ても相當反省してよい時だと思ふ」と云つてゐたから解決の時機は近いものと見て差支ない

- 此者は神奈川縣川崎町朝日町三十五鈴木捨吉(まじ)と判明せるが同人は去る三月高坂に來り石川徳之助方に寄遇しオコノミ燒きを營み居たものであると
- | | |
|-------------|-------------|
| 二三四、二二九、三〇一 | 四八一、△五等、一七二 |
| 二四〇、三五五、一〇一 | 六九、一三五、六一、七 |
| 三一、五九、四二九、 | 四八〇、三三三、二二、 |
| 一五、七、七一、一一九 | 一〇七、二四六、三〇三 |
| 九一、一九八、一六〇、 | 一七五、二四、三五、一 |
| 一四、四六九、一四九、 | 二七、四七七、五〇〇、 |
| 三〇、五四、三二九、四 | 一六、三三三、七五、二 |
| 四八八、三七四、二〇九 | 四七二、八九、六〇、三 |
| 七、三三、一七、九一 | |

襲うた賊捕

罪状を自白す

内郷村大字宮字臺一二八番地居住同村小學校校長岡田圓次郎氏方で去月二十二日午前六時頃から午後五時頃迄の間の一家不在中に居室の壁を破つて押入り箆筒の抽斗に入れ置いた現金百六十圓を窃取されたが右届出により平署で犯人嚴探中の處二日同署管内を徘徊する怪しい男を引致取調べたるに伊達郡小手川村生れ當時住所不定の太田次郎吉(まじ)と言ひ前記犯人なることを自白した



葉子の新古見分け方

お菓子の中毒で生命を亡くす事があります。それは古いのを食べる爲でありますから餘程注意をせねばなり

新しいのは表面に弾力がありすが古いのは水氣がでてゐます。餡の古いのは汗をかいてゐます。そして酸味が鼻にぶんときます。但し物によつてはやくなり蒸すなりすれば召上つても宜敷いです。總て菓子類は氣をつけて悪くなつた物は食へぬ事であります

大引網豊漁期に

霧信號落成式の盛儀

設計者石川博士を迎へて

十五日頃盛大に舉行

本縣水産會に於ける唯一の事業として鹽谷岬燈臺地内に建設したる霧信號は遞信省燈臺局技師石川博士の設計に基き三千三百圓を以て昨年五月起工八月十四日を以て竣工實施して居るが其後今日までの成績に依れば良好な成績とされて居るの十五日前大引網の豊漁期を機會に設計者石川博士を招いて盛大な落成式を舉行すべく目下縣水産課に於て

資力申告

平は不成績

殊に有産者が無届

平町に於ける資力調査申告成績に其の不良の感があり申告期日二日を經過する今日漸く七分の申告に接したので町當局では之が整理上甚だ困難を感じてゐるがそ

溜池で溺死

遊戯中誤つて

石城郡田村大字黒田寅之助孫孫田二次子(まじ)は去る廿九日午後自宅附近で遊戯中行方不明となつたので大騒ぎとなり諸所を捜査の結果自宅裏溜池中に溺死してゐるのを一日朝發見した

石城地方

殘存米概數

五月一日現在平穀物検査支所の調査に係る同支所管内の在米高は七萬四千八百十石で前年同期の六萬三千廿二石に比し一萬一千七百九十八石の激増を示してゐる在米の内譯を見れば地主一萬五千四百一石でその他朝鮮、臺灣米等商人の持つてゐる外米はすこぶる多いが自作小作農等の持米も相當の額に達してゐる、これ等農村の持米の例年に比して多いことは昨今財界の變動から米相場の先高を見越して賣惜みのため目下同地

兎の耳

勇敢な母？

湯本のなにがし方へ「家を貸し貰ひたい」と申し出た一人の老婆がある「御商賣は？」と訊かれて「勞働會の方に居た作が二人ともくびになつたので今は何にもしてゐません」と怯めず憶せず勇敢にやつてのけた。此の交渉果して纏まつたやら纏まらなかつたやら。何れにせよ今回の入山争議が生んだ勇敢な母である